巨勢（こせ）の道コース

●約10キロ
「葛駅～安楽寺～巨勢寺跡～阿吽寺～八幡神社～水泥古墳～大穴持神社～葛木御歳神社～船宿寺～船路バス停」

コースのあらまし

葛駅を起点に吉野口駅まで近鉄線に沿って歩くコースは葛駅から安楽寺、御霊神社、安楽寺塔婆。途中、田園の中の巨勢寺跡に立ち寄る。続いて、椿の名所・阿吽寺を経て、曽我川と田畑に囲まれた県道を歩く。天気が良ければ、この辺りから左方向に大峰山脈が望めることも。分岐から少し入ると水泥古墳があり、水泥双墓とも呼ばれ玄室と石棺が見られる。
八紘寺、正覚寺を過ぎ栗阪峠へ。ここでのポイントは登りより下り。峠を下るとき、視界がパッと開け金剛・葛城山の雄大さに疲れもどこかに。あぜ道を通って御歳神社、そして花の寺・船宿寺へ。帰路は船宿寺近くの船路バス停があるが、万葉集に詠まれた巨勢道を通って風の森バス停まで歩いてみたい。

（注）
御霊神社から安楽寺塔婆への道神社右横の小径（畦道）を公民館に抜けると左へすぐ。

※風の森峠までは船宿寺への分岐点から約1.2キロの上り道。

ハイキングのエチケット

☆ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
☆山火事防止のためタバコに注意しましょう。
☆文化財の付近では、タバコ・たき火は禁止されています。
☆大切な自然です。植物の採集はつつしみましょう。

●大阪阿部野橋駅から葛駅まで約55分
●京都駅から葛駅まで約1時間5分
（橿原神宮前駅まで特急利用）
●名古屋駅から葛駅まで約2時間20分
（橿原神宮前駅まで特急利用）
●バス　船路から近鉄御所駅まで約15分
風の森から近鉄御所駅まで約20分

御所市観光協会　☎0745(62)3346

H30.10 作成